



令和6年4月25日
国土交通省関東地方整備局
宇都宮営繕事務所

工事発注手続きについて

～「矢板公共職業安定所（24）建築改修その他工事」の発注手続きを行います～

宇都宮営繕事務所発注の「矢板公共職業安定所（24）建築改修その他工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策を試行、採用しております。

今回発注する「矢板公共職業安定所（24）建築改修その他工事」については、以下のとおり不調・不落対策を試行、採用します。

【不調・不落対策】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式 企業実績評価型）
2. 競争参加資格の緩和
3. 見積活用方式
4. 余裕期間制度（任意着手方式）

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省関東地方整備局 宇都宮営繕事務所

電話：028-634-4271 FAX：028-632-6229

技術課 課長 木村 裕一（きむら ゆういち）

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を「栃木県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業としています。

(2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「鉄筋コンクリート造の外壁改修工事」に限定せず、以下の（ア）又は（イ）のいずれかを満たす工事としています。

（ア）鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の建築物の外壁改修を含む建築一式工事

（イ）鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の建築物の新築又は増築工事

3. 見積活用方式

工事の円滑な施工確保を図るため、実勢価格を予定価格に適切に反映する「見積活用方式」を試行します。入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料（法定福利費を含むこと）の提出を求め、その妥当性が確認出来た見積価格を予定価格作成のための参考とします。

○見積の提出を求める工種

直接工事費の「外壁改修」のうち、補修に係るもの。

○見積の提出を求める理由

公共建築工事積算基準に基づく価格と実勢価格に乖離が生じていると考えられるため。

4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事です。

○契約締結の翌日から工事着手期限（令和6年10月2日）までの期間において、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。

○工事の始期前の余裕期間内は主任技術者又は監理技術者の配置は不要です。また、その期間は現場代理人の常駐義務もありません。

<スケジュール>

- 入札公告、入札説明書の交付 : 令和6年 4月25日（木）
- 技術資料等の提出期限 : 令和6年 5月17日（金）
- 入札書、工事費内訳書の提出期限 : 令和6年 6月17日（月）
- 開札日 : 令和6年 6月20日（木）

<入札情報サービス（PPI）>

<https://www.i-ppi.jp/IPPI/SearchServices/Web/Koji/Kokoku/Search.aspx>

- ① 工事名（文字列検索）に「矢板公共職業安定所」を入力、
- ② 公告日を「●期間指定 2024年4月25日」に指定⇒「検索開始」をクリック

<宇都宮宮繕事務所ホームページ>

https://www.ktr.mlit.go.jp/utsunomiyaetz/utsunomiyaetz_index002.html

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 総合評価落札方式・企業実績評価型
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績(民間工事を含む)等を評価

